

第1号議案

平成29年度 事業報告

1 概況

平成29年度は、100名以上の患者の発生する大規模食中毒が発生しなかったこともあり、食中毒患者数は395人と平成15年以降では最少となりましたが、相変わらずノロウイルスによる食中毒患者が多く、また鶏肉が原因のカンピロバクター食中毒が5件発生するなど、依然として注意しなければならない状況が続いています。

人口減少・少子高齢化に歯止めがかからず、営業施設数が減少する中で、当協会も財源確保に大きな問題を抱えておりますが、「食の安心・安全・五つ星事業」や食品営業賠償共済事業などを通じ、会員としてのメリットを示すことにより、会員の増加・財政安定化を図ってまいりました。このような中で、会員・支所事務局の努力の結果、平成30年3月末日現在の食品営業賠償共済全体と「あんしんフード君」単独の契約件数はともに全国1位となりました。

平成29年度も、静岡県ミニ HACCP 承認事業、食品衛生指導員・食品衛生推進員活動や「食の安心・安全・五つ星事業」の推進のほか、公益社団法人日本食品衛生協会の「手洗いマイスター」認定講習会、「食品表示責任者養成講習会」や消費者啓発事業の開催などを通じ、食品の安全確保や食品業界の発展向上を図って参りました。

静岡県ミニ HACCP 承認事業に関連して、静岡県委託事業「HACCP 責任者養成研修」を開催し、ミニ HACCP 取得希望施設に HACCP 責任者を設置するため、4日間の研修を実施いたしました。これら HACCP 責任者を設置した22施設の22食品が平成30年3月には無事承認取得に至りました。

食品衛生指導員研修は、公益社団法人日本食品衛生協会の塚脇常務理事を講師として、「食品衛生指導員制度の歩みについて」のご講演をいただき、そのあと食品衛生指導員活動の体験発表を3名の方に行っていただきました。食品衛生推進員研修では「手洗いマイスター」認定講習会を開催し、数多く認定致しました。

静岡県委託事業「食の都ブランド適正表示推進事業」は、県内18か所の会場で食品表示法に基づく食品表示責任者の養成講習会を開催し、多くの責任者を養成致しました。

消費者啓発事業は、㈱明治 東海工場のご好意により、会場として借用させていただきました。消費者が企業の取組みを学ぶため製造室内部を見学した後、行政・企業との間で3者懇談会を開催致しました。

なお、これらの事業実施に当たっては、県当局を始め、各保健所の適切な指導並びに各協会の積極的な協力のもと、諸事業に成果を挙げることができました。

講演

「食品衛生指導員制度の歩みについて」

公益社団法人日本食品衛生協会 常務理事 塚脇 一政 様

食品衛生指導員体験発表

富士宮食品衛生協会 鈴木 弘昭 指導員

静岡市食品衛生協会 風間 洋子 指導員

小笠地区食品衛生協会連合会 松井 生月 指導員

- (4) 「食の都ブランド適正表示推進事業」として、食品衛生指導員に対して「食品表示責任者養成講習会」を開催した。

開催回数 18回 受講者数 326人

- (5) 「手洗いマイスター認定講習会」の開催

平成29年10月 5日(木) 賀茂健康福祉センター 食品衛生指導員 27名

12月13日(水) 中伊豆健康福祉センター 食品衛生指導員 50名

- (6) 食品衛生の相談に関する事業

食品衛生指導員の巡回指導時等に、営業者・一般消費者からの相談を受け「食の安全・安心」の普及啓発を行った。

- (7) 第7回 食品衛生指導員全国研修会への参加

食協活動の中核である食品衛生指導員活動の活性化を図り、次世代のリーダーたる食品衛生指導員の育成を図り、自主的衛生管理体制を強化充実し、国民の健康増進を推進することを目的とした、公益社団法人日本食品衛生協会主催の下記研修会に参加した。

平成29年9月11日(月), 12日(火)

埼玉県さいたま市 ラフレさいたま

参加者 熱海食協 大武 宏, 富士宮食協 鈴木 弘昭

- (8) 全国食品衛生指導員大会への参加

平成29年10月25日(水) 東京 ヤクルトホールにおいて静岡県から18名が食品衛生指導員理事長表彰が授与された。

- (9) 創立60周年記念 静岡県食品衛生大会において、食品衛生指導員の顕彰を実施した。

平成29年11月9日(木) ホテルアソシア静岡

一般社団法人静岡県食品衛生協会長 保健文化賞基金表彰 43名

5. 食品衛生推進員による助言・指導に関する事業

- (1) 県下446名の食品衛生推進員は、食中毒の発生を防止すると共に、地域における食品衛生の向上を図るため、食品衛生指導員、営業者、消費者等への相談・指導・助言を行った。

活動延日数	9, 844 日
巡回指導延施設数	76, 078 施設
相談業務件数	14, 936 件
内訳	
食品衛生指導員	1, 559 件
営業者	12, 131 件
消費者	1, 079 件
その他	167 件

また、各支所に ATP 拭き取り試薬を配布、ATP 検査機を使用しての巡回指導を実施した。

検査実施施設数	1, 360 施設
ATP 拭き取り試薬使用数	3, 297 本

(2) 食品衛生推進員に対する研修会の開催

「手洗いマイスター認定講習会の開催」

平成30年2月14日（水）静岡駅ビルパルシェ 受講者数 41名

6. 食品衛生功労者および食品衛生優良施設の表彰に関する事業

(1) 食品衛生大会の開催

ア 創立60周年記念 静岡県食品衛生大会の開催

平成29年11月9日（木）、ホテルアソシア静岡にて、創立60周年記念静岡県食品衛生大会を開催、施設及び食品の自主管理体制を強化し、食品の安全確保に寄与することを宣言した。

また、食品衛生功労者・優良施設、食品衛生指導員功労者に表彰状の授与および感謝状の贈呈が行われた。

静岡県知事表彰	食品衛生功労	22名
静岡県知事表彰	食品衛生優良施設	21施設
静岡県知事褒賞	食品衛生功労	8名
静岡県健康福祉部長表彰	食品衛生功労	12名
一般社団法人静岡県食品衛生協会会長表彰	食品衛生功労	39名
一般社団法人静岡県食品衛生協会会長表彰	食品衛生優良施設	36施設
食品衛生指導員保健文化賞基金表彰	食品衛生指導員	43名
公益社団法人日本食品衛生協会会長感謝状	行政担当官・協会役員・ 食協事務局職員	19名
一般社団法人静岡県食品衛生協会会長感謝状	行政担当官・協会役員・ 食協事務局職員	34名

イ 公益社団法人日本食品衛生協会主催の食品衛生全国表彰大会への参加

10月26日(木)、東京都・明治座において、食品衛生の普及を図り、公衆衛生向上に寄与することを目的として開催された表彰式において、食品衛生功労者等、次のとおり表彰状の授与及び感謝状の贈呈が行われた。

厚生労働大臣表彰	食品衛生功労	4名
厚生労働大臣表彰	食品衛生優良施設	2施設
公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰	食品衛生功労	7名
公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰	食品衛生優良施設	6施設
公益社団法人日本食品衛生協会会長感謝状	食品衛生関係行政担当者	5名
公益社団法人日本食品衛生協会 理事長表彰	食品衛生指導員	18名

7. 静岡県ミニ HACCP 承認事業の推進及び実施

平成29年度も引き続き「静岡県ミニ HACCP 承認事業」を更に推進し、新規食品製造業22食品、3年目継続食品製造業51食品および、飲食店営業の継続18食品を承認した。

8. 食品営業賠償共済および「あんしんフード君」、火災共済、食協生命共済に関する事業

(1) 公益社団法人日本食品衛生協会主催の「あんしんフード君」制度説明会に出席した。

平成29年7月20日(水) 日食 食品衛生センター 9名

9月20日(水) 愛知県産業労働センター 4名

(2) 加入件数及び事故件数・共済給付金

区 分	加 入 件 数	事 故 件 数	共 済 給 付 金
火 災 共 済	1,151 口	0 件	0 円
食品営業賠償共済	13,816 件	41 件	事故給付金 38 件 16,377,908 円 (火災見舞金 3 件 130,000 円)
食品衛生指導員 普通傷害保険	2,455 人	1 件	92,880 円
食 協 生 命 共 済	60 件	—	—
団体傷害保険	15 件	—	—

(3) 平成29年度 実績優秀支所奨励金

ア 食品営業賠償共済(あんしんフード君を含む)奨励

食品営業賠償共済、静岡県独自の目標件数の達成支所において、増加率の最多支所に対して奨励金を授与した。

1位	(最優秀)	藤枝市	50,000円
2位	(優秀)	沼津	30,000円
3位		小笠連合	20,000円

イ あんしんフード君奨励

「あんしんフード君」静岡県独自の目標件数達成支所において、増加率最多支所に対して奨励金を授与した。

1位	(最優秀)	藤枝市	50,000円
2位	(優秀)	島田	30,000円
3位		富士宮	20,000円

ウ 公益社団法人日本食品衛生協会の定める目標件数を100%達成支所(目標件数18,367件)に対して一律1万円を奨励金として授与した。

小笠連合	153.1%
北 遠	129.6%
西部連合	114.5%
引 佐	112.1%

エ 公益社団法人日本食品衛生協会「あんしんフード君」制度発足10周年記念感謝状
(平成28,29,30年度事業)

役 員	一般社団法人浜松市食品衛生協会	村越 武
事務局職員	伊豆食品衛生協会	石井由美子

(4) 「食の安全・安心・五つ星」事業の推進

公益社団法人日本食品衛生協会事業の「食の安心・安全・五つ星事業」を静岡県支部では7支所、235施設が取得し、店舗でプレートを掲示している。

9. 静岡県収入証紙売りさばきに関する事業

静岡県売りさばき所として、静岡県収入証紙の販売を行った。

10. 刊行物斡旋に関する事業

会員等に対し、次の刊行物等の斡旋を行った。

調理師受験の手引書	600冊
食品衛生指導票	418冊
食品衛生責任者板	510枚
期限満了通知書	103枚
シール	1,423枚
営業許可申請用紙等	1,430枚

退任感謝状	4 枚
食品衛生責任者養成講習会修了証（再発行）	205 枚
管理運営要領作成マニュアル（鈴木学園を含む）	191 冊
ミニ HACCP 承認プレート(額縁付き)	18 枚

1.1. その他各事業に付帯または関連する事業

(1) 公益社団法人日本食品衛生協会 東海北陸ブロック大会への参加

平成29年6月26日（月）、27日（金）公益社団法人日本食品衛生協会
第27回 東海北陸ブロック大会が三重県津市にて開催された。

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長表彰

沼津支所 後藤 都美子

浜松市支所 鈴木 隆

引佐支所 政本 和文

(2) 公益社団法人日本食品衛生協会 食品衛生検査センターを見学

平成30年1月30日（火） 事務局職員 4名

(3) 静岡県が主催する各事業に積極的に参加協力した。

しずおか食の安全推進委員会

静岡県公衆衛生研究会

平成30年度全国高等学校総合体育大会 静岡県実行委員会

(4) 覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の薬物乱用防止対策の推進のための「ダメ。絶対。」
国連支援募金活動に協賛した。

(5) 関連団体の総会・大会等に参加し、連絡調整を図った。

一般財団法人 静岡県生活科学検査センター

公益財団法人 静岡県学校給食会

静岡県食品衛生コンサルタント協会

静岡県消費者団体連盟

静岡県給食協会

公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター

しずおか健康いきいきフォーラム 21

㈱中部衛生検査センター